

[ 3年間を見通した年間指導計画と本実践題材の位置づけ ]

1 年	題 材 名	コンピュータを知ろう		身のまわりの物を収納する製品を作ろう		計
	○ 学習内容	○ 情報の基礎学習 ● 生活や産業の中での情報の役割 ● 基本構成と機能および操作		○ 木材を主材料とし、必要に応じて金属、アクリル板などを加えた家庭生活に活用できる製品の設計と製作 ● 構想のまとめ方、設計、および材料の学習 ● 材料に合った工具、加工法の学習		35
	※ 配慮事項 (授業時数)	※ 基本操作中心 (10時間)		※ 設計および製作の基礎・基本の学習 (25時間)		
指導要領の項目	B (1)(2)(3)		A (1)(2)(3)(4) B (3)			
2 年	題 材 名	Tシャツの絵柄を描こう	絵入りの手紙を作ろう	電子メールを送ろう	インターネットで調べよう	計
	○ 学習内容	○ 図形処理ソフトの活用	○ 文書処理ソフトの活用	○ メールの送受信	○ インターネットを活用したエネルギー変換についての調べ学習	35
	※ 配慮事項 (授業時数)	※ 著作権・肖像権についても触れる。 (8時間)	※ 様々なソフトの機能を体験させる。 (8時間)	※ 情報モラルについても触れる。 (8時間)	※ ネットケットについても触れる。 (11時間)	
指導要領の項目	B (2)(3)	B (2)(3)	B (4)	B (2)(3)(4)		
3 年	題 材 名	課題を決めてロボット作りをしよう				計
	○ 学習内容	○ 与えられた課題に対し、選択できる材料の中から生徒各自が工夫してロボットを設計・製作し、競技会を実施する。 ● 最初はリモコン操作で課題解決にチャレンジ。後にプログラミングの学習をし、コンピュータでロボットを制御する。				18
	※ 配慮事項 (授業時数)	※ 1学年でのものづくりの経験を生かし、さらに発展させる。 (18時間)				
指導要領の項目	A (2)(3)(4)(5) B (6)					

### 3 指導計画

【 総時数25時間 】

1	生活や産業と技術との関わり	_____	1
2	材料の特徴	_____	4
3	設 計	_____	4
4	製作の準備	_____	1